

広島城跡と原爆遺跡

～近世・近代の遺産と未来への道しるべ～

参加費
無料

出所:広島城HP

2025. 8. 7 木
19:00-20:30

場所 ▶ 合人社ウエンディひと・まちプラザ5階研修室A
(〒730-0036 広島県広島市中区袋町6-36)

話題提供

広島市の基(もと)の地に位置する広島城(跡)は、近世からの都市の歴史を培い、近代においては国家の機能をも担ってきた場所である。こうしたことを物語る痕跡は、旧城郭内だけでなく、市内各所に残されている。

今回は、これらのうち広島城跡に残る旧防空作戦室及び南東部の三つの旧支廠を主対象とし、地霊(ゲニウス・ロキ)と都市計画の視点を持ちつつ、近世・近代の遺産の継承と未来への道しるべを考える。

講演者



山下 和也 氏

2025年6月まで、都市計画コンサルタントに勤務。現在、私立大学の非常勤講師(2006年から)。

まちやむらの「路地的空間やモノ・コト」を探し、出会うことに興味を持ち、時には楽しみ、一方で悲しみを体感し、考えることも多い。

申込方法 ▶ 下記URLよりお申込みください。

<https://forms.gle/3Ls6jwQW61ZtCEhA6>

主 催 ▶ 公益社団法人 日本都市計画学会中国四国支部
(企画・研究委員会)

